



# 「音楽」で一つになる！

スタスさん ～秦野市・パサデナ市姉妹都市提携60周年記念演奏会～  
6月23日(日) クアーズテック秦野カルチャーホール(大ホール)



会場は満員御礼！

秦野市内外からの来場者でほぼ満席となった記念演奏会は、終演後の交流会を含め両市の絆を更に深めるものとなりました。

米全土から集結した若いアコーディオン奏者 13 名を率いるバヤン（アコーディオンの一種）の名手スタスさんと、秦野市にゆかりのある様々な音楽家との共演は圧巻のパフォーマンス、会場を熱狂に包み込みました。郷愁を帯びたバヤンの調べと琴や和太鼓、マリンバの響きが見事に融合し会場が一つになった瞬間、国境を越えた小さな交流が真の「平和」への大きな一歩になると確信しました。（野呂香）



繊細な琴の音と見事に融合

母相原啓子さんを偲び、琴を奏でる「糸竹舎」の佐藤ひとみさん



才能あふれる若き演奏団

スタスさん率いるアコーディオンユースアンサンブルは米国全土から集まる若人。自作の曲も披露



華麗なタップダンス

ニューオリンズで経験を積んだ猪俣昌也さんは漫才協会タップダンス部講師も務め、多くの音楽家と共演を重ねる



軽快なマリンバとも息ピッタリ！

テレビ等の音楽収録や「フォーライフ」メンバーとしても活躍する木次谷紀子さんは秦野市出身、数々の受賞歴も持つマリンバ奏者



迫力ある和太鼓とコラボ

「太鼓集団 鼓粹」を率い「秦野観光和太鼓」の指導者を務める加藤修さんは 30 曲以上を作曲。和太鼓の可能性を引き出す独特の演奏は、全国で、海外で好評を博す



アコーディオン演奏に花を添える弦楽器

## ホワイエで訪問団とチャット

想像を遙かに超えた素晴らしい演奏会の興奮が止まぬ中、そこにアコーディオンを弾きながら座ったまま巧みに指揮されたスタスさんとロシア楽器のドムラを演奏されたオルガさんが現れ、私たちの質問に優しく答えてくださいました。その光景は友好 60 周年の思い出として心に深く刻むことができ、準備に奔走された皆様に感謝です。（玉川澄江さん）



またない交流に話も心も弾む♪

演奏会に通訳ボラで参加できたことを光栄に思っています。アメリカ全土から集まった若いアコーディオン奏者たちの海外経験や、秦野の美しさと市民の親切さに感動する姿を見て、私も心温まりました。（窪嶋由加里さん）

演奏会終了後、演奏団とそのご家族と市民の方との交流の場で通訳をさせていただきました。演奏団の方と市民の方のうれしそうな表情を見ることができ、やりがいを感じました。貴重な経験をありがとうございました。（内藤瑞稀さん）  
（阿部和子）